

恩真寺湿地の概要

位置 東経137.25度、北緯35.12度

標高 200~250m

面積 0.3ha(集水域を含めると11.92ha)

形態 貧栄養性の湧水湿地

- その他**
- 愛知高原国定公園第2種特別地域に指定
 - ラムサール条約登録日/平成24年7月3日
(東海丘陵湧水湿地群として)

※「ラムサール条約」

特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約

恩真寺湿地は、恩真寺境内の北東に位置する草本群落です。春にはシデコブシやヘビノボラズ、夏にはミミカキグサやサギソウ、秋にはミカワシオガマなど、四季を通じて多様な植生を見ることができます。

すずきしょうさん

恩真寺と鈴木正三

石平山恩真寺は鈴木正三和尚(1579年~1655年)が建立しました。鈴木正三は、江戸時代初期に活躍した三河武士出身の禅僧で、足助町則定に生まれ、一貫して民衆とともに歩み“勤勉の精神”などを説いた思想家です。



恩真寺



鈴木正三 坐像

恩真寺湿地の保全と利活用

一般的に湧水湿地は、土壌の堆積や植物の侵入によって次第に森林へと変化し、数十年程度で消滅と言われていています。恩真寺湿地では、湿地と東海丘陵要素植物を保護するため、地元自治区等による管理と定期的な保全作業が行われています。

また、湿地を通じた環境学習の場として地元小学校等が活用しています。



ラムサール条約湿地

やなみしつち おんしんじしつち かみたかしつち
〈矢並湿地 / 恩真寺湿地 / 上高湿地〉



恩真寺湿地 (おんしんじしつち)



発行

豊田市環境部環境政策課
〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地
TEL 0565-34-6650(直)
FAX 0565-34-6759

関連施設

豊田市自然観察の森
〒471-0014 豊田市東山町4丁目1206番地1
TEL 0565-88-1310 FAX 0565-88-1311
●ホームページ
<http://www.toyota-kansatsu.com/>

※再生紙を使用しています。



豊田市

ラムサール条約湿地

恩真寺湿地



Onshinji Mire

恩真寺湿地の概要

位置 東経137.25度、北緯35.12度

標高 200~250m

面積 0.3ha(集水域を含めると11.92ha)

形態 貧栄養性の湧水湿地

- その他**
- 愛知高原国定公園第2種特別地域に指定
 - ラムサール条約登録日／平成24年7月3日
(東海丘陵湧水湿地群として)

※「ラムサール条約」

特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約

恩真寺湿地は、恩真寺境内の北東に位置する草本群落です。春にはシデコブシやヘビノボラズ、夏にはミミカキグサやサギソウ、秋にはミカワシオガマなど、四季を通じて多様な植生を見ることができます。

すずきしょうさん

恩真寺と鈴木正三

石平山恩真寺は鈴木正三和尚(1579年~1655年)が建立しました。鈴木正三は、江戸時代初期に活躍した三河武士出身の禅僧で、足助町則定に生まれ、一貫して民衆とともに歩み“勤勉の精神”などを説いた思想家です。



恩真寺



鈴木正三 坐像

恩真寺湿地の保全と利活用

一般的に湧水湿地は、土壌の堆積や植物の侵入によって次第に森林へと変化し、数十年程度で消滅と言われていています。恩真寺湿地では、湿地と東海丘陵要素植物を保護するため、地元自治区等による管理と定期的な保全作業が行われています。

また、湿地を通じた環境学習の場として地元小学校等が活用しています。



ラムサール条約湿地

やなみしつち おんしんじしつち かみたかしつち
〈矢並湿地／恩真寺湿地／上高湿地〉



恩真寺湿地 (おんしんじしつち)



発行

豊田市環境部環境政策課
〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地
TEL 0565-34-6650(直)
FAX 0565-34-6759

関連施設

豊田市自然観察の森
〒471-0014 豊田市東山町4丁目1206番地1
TEL 0565-88-1310 FAX 0565-88-1311
●ホームページ
<http://www.toyota-kansatsu.com/>

※再生紙を使用しています。



豊田市

ラムサール条約湿地

恩真寺湿地



Onshinji Mire